

つよいぞ！きょうりゅう

竜のいる島

たかし よいち 作 理論社 913-タ

なつやす 夏休みになると、いちろう た はっけんじま 一郎太は八間島ですごします。しま しょうねん でんろく とめきち ちか まめじま つ 島の少年の伝六、留吉と近くの豆島へ釣りに出かけたとき、いちろう た おお うみ うみりゅう のような生き物をみかけました。さんにん 三人はまごさく 孫作じいさんから、しま のこ りゅうじんてんせつ き 島に残っている竜神伝説を聞きます。ほかにもかいじゅう かいじゅうをみたというせいねん 青年があらわれ、こせいぶつがくしゃ おじ かいようせいぶつがくしゃ 古生物学者の叔父や海洋生物学者のイタリア人（じん）をまきこんで、うみりゅう うみりゅうさがしが はじ 海竜さがしが始まりました。

11ぴきのねこどろんこ

馬場 のぼる 著 こぐま社 E-バ

11ぴきのねこがでかけると、もりのちかくのどろんぬまに、きょうりゅうのこがいました。つぎのひ、きょうりゅうのこががけのしたにおっこちていたので、11ぴきのねこはふといロープでひっぱりあげました。ねこたちは、なかよくなったきょうりゅうのこのせなかにのせてもらいました。

きょうりゅうが学校にやってきた

アン・フォーサイス 作 熊谷 鉦司 訳 金の星社 933-フ

トムがきょうしつ 教室のまどからそと 外をながめていると、こうてい 校庭にきょうりゅうがいるのをみつけました。やがてきょうりゅうは、スキップしながらきょうしつ 教室にはいってきて、つくえにうつぶせになってねてしまいました。みんなはきょうりゅうのまわりにあつまって、せんせい 先生ときょうりゅうについて知っていることをはな はなを話しました。

大きなたまご

オリバー・バターワース 作 松岡 享子 訳 岩波書店 933-バ

アメリカのちい ちい まち す 小さな町に住むネイトのいえ 家のめんどりが、おお おお おお 大きな大きなたまごをう 産みました。たまごをあたためるめんどりのために、ネイトもたまごのせわをしますが、ごしゅうかん 五週間たってもかえりません。ところが、せんせい せんせい で あ いっしゅうかん 一週間のうちにかえるかもしれないと言われます。とうとうたまごががが なが で 中から出てきていたのは、きょうりゅう きょうりゅうのトリケラトプスでした。

きょうりゅうのかいかた

くさの だいすけ ぶん やぶうち まさゆき え 岩波書店 Eーヤ

まきととめぐみは、どうぶつずきのきょうだいです。いつもおとうさんに、もっとおおきいどうぶつをかいたいといっていたら、あるひ、おとうさんはきょうりゅうのこどもをもらってきました。ふたりはきょうりゅうにどんというなまえをつけ、いえをつくることにしました。ながさが10メートルもあるきょうりゅうのいえをつくるのはたいへんです。

バーナムの骨 ティラノサウルスを発見した化石ハンターの物語

トレイシー・E・ファーン 文 ボリス・クリコフ 絵 片岡 しのぶ 訳

光村教育図書 Eーク

1873年、アメリカのカンザス州のブラウンさんの家に男の子が生まれ、バーナムと名づけられます。歩けるようになったバーナムは、畑の土の中からいろんな化石を拾い出し、部屋は化石でいっぱいになりました。大学で古生物学を学びはじめたバーナムは、教授から「化石ハントの天才」とほめられます。

とりになったきょうりゅうのはなし

大島 英太郎 さく 福音館書店 Eーオ

おおむかし、ちいさなきょうりゅうのなかには、「うもう」のはえているものがいました。なんぜんまんねんもたつと、うもうがながくのびて、「つばさ」のかたちになったものがあらわれました。やがて、とべるようになったきょうりゅうたちは、たべものをもとめてとおくまでとんでいくようになります。